

清掃方法

所要時間：15分

必要な道具：コンプレッサー、エアダスター、ブラシ

清掃を怠るとエンジンの焼き付きや火災、本機の不調等の**重大な故障や事故の原因となります。**

① 圧縮空気で機体にたまった草やほこりを飛ばします。

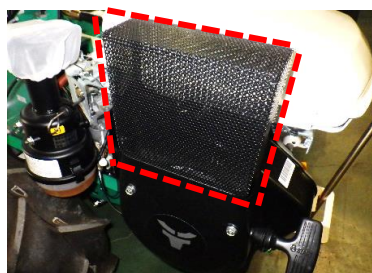
※別紙資料「エアクリーナ清掃方法」もご参照ください。

清掃作業はエンジンを停止した状態で行ってください。**エンジン周辺、特にマフラー周辺や冷却風の取入口**は特に念入りに清掃を行ってください。

マフラー周辺



エンジン冷却風取入口



アンダーボンネット下ミッション周辺



② スタンドを立てロータリーカバーを上げた状態で、ブラシを使ってロータリーカバー内を水洗いします。 ※エンジン周辺には水をかけないでください。

スタンドに付いているピンを2本とも外す → 前を持ち上げてピンを取り付ける。



フロントカバーを持ち上げる → 側面の穴にもう1本のピンをさして洗車を行う。



※設備・道具がない場合はお近くの販売店にご依頼ください。